

町の世帯・人口
(昭和54年7月末日現在)
世帯数 3,772世帯
人口 15,703人
男 7,995人
女 7,708人

7月の人口移動
出生 23人 死亡 10人
転入 121人 転出 50人
婚姻 6件 離婚 1件

10月7日は衆議院議員総選挙の投票日です。

棚原などで貝塚発見

棚原、二千八百年前と推定

考古学の専門家の間から「西原町には貝塚はない。」といわれていた本町で、今年の七月から八月にかけて棚原グスク跡、棚原の按司墓附近、宇与那城の中央公民館近く、小橋川公民館近く、内間の旧家屋敷跡など五ヶ所から貝塚の発見が相次いだ。

さっそく、県教育庁文化課の当真嗣一専門委員や沖繩国際大の高宮廣衛教授らが棚原グスク跡、棚原の按司墓、中央公民館近くなどの現場を視察し、貝塚であることを学問的に認め、棚原の貝塚については二千八百年前(二ヶ所とも)、与那城の貝塚については、八百年から九百年前と推定した。



▲ 棚原グスク跡、2800年前の貝塚が発見される。発見場所は白い破線部

また、当真嗣一専門委員により小橋川、内間の両貝塚は五百〜六百年前のものと推定された。

それらの本格的発掘調査はこれからだが、発掘調査が進めば当時の生活を知る手がかりとなるものと注目されている。

棚原では海から遠いこともあり海の貝より陸の貝類が多く貝塚でも前期のものが見られる。

また、鍾乳石でできた変形楕円体(横三・五センチ、たて三・〇センチ)の装飾品らしいものが見つかつた。それには、直径約三ミリの穴が立体的な横方向に三・五センチまっすぐにあいており、写真のようにひもを通して使用され

たと考えられる。

穴のあいている中央部には方解石の結晶が見られ、穴は人工的にあけられたとみられる。学術的説明はこれからだが県下でもめずらしいものだといわれその説明が急がれている。

中央公民館では、恩納村熱田貝塚から見つかったコブ付土器と同様のものが見つかったほか、茶褐色の土器、動物の骨、貝類の殻などが出土した。

小橋川と内間では、中国製の青磁器のかけらがみつかつており、

鐘乳石でできた装飾品らしいもの。棚原グスク跡貝塚から発見



中央公民館近くの貝塚を視察する高宮教授、学生、崎原議員、町職員等4名

年代もかなり新しいものと見られている。

それら五ヶ所の貝塚は、いづれも町内の文化財関係の調査をしている宇小波津六四七番地の崎原盛善町会議員(三八才)が見つけたもの。

本町では、これまで貝塚が発見されなかった地域にも見つかる可能性が出てきており、今後、貝塚が発見された場合は町教育委員会文化財係まで御一報下さるようお願い致します。

貝塚とは

貝塚とは簡単にいえば、私達の祖先がまだ稲作を知らなかった頃の「チリ捨て場」といえます。当時の社会の生産の基盤は野山の自然物の採取や狩猟、漁労で、食用にした貝類の殻、動物の骨や破損した土器、道具等が捨てられた所です。

それらの貝類や土器片、道具等の遺物は貴重な考古資料となるわけで、これを破壊すれば先史時代を解明する手がかりを失うことになります。

貝塚は、貝殻が多量に含まれ一見してそれとわかるので開発工事などで発見された場合、皆で大切に保護しましょう。

文化財保護審議委員

五人を委嘱

町教育委員会(小川正光教育長)では、文化財保護審議会条例に基づき、同審議委員五人に九月一

日、中央公民館会議室で委嘱状を手渡した。

同席上で委員五人の互選により会長に大城宗清氏(県立図書館長)、副会長に崎原盛善氏(町会議員)が選ばれた。委員の任期は二年。

本町では文化財の発見があいついでいる折からその保護が同委員会で検討され、町民の文化の向上が図られるものと期待されている。

尚、委員は次の通り。
大城宗清 翁長四八七番地
県立図書館長

昭和54年度中学校卒業程度認定試験について

- 一、出願用紙等 認定試験願書用紙、履歴書用紙受験案内は県教育庁学校指導課に準備されております。
- 二、試験会場 県立泊高等学校
- 三、試験期日 昭和54年11月9日
- 四、問い合わせ先 県教育庁学校指導課 電話(0988)66-2741

崎原盛善 小波津六四七番地 小波津次郎 小波津一三番地 町議会議員
呉屋良一 呉屋番二二地 宮平 実 兼久一番地
西原中学校教諭 琉大・沖国大非常勤講師

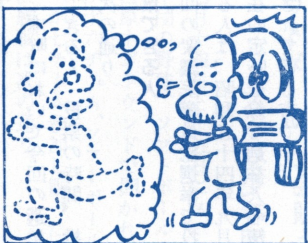
子供とお年寄りを守ろう

秋の全国交通安全運動

次のような光景を目撃されたことはありませんか。
お年寄りが無理な横断をしていて、車が急ブレーキをかけて止まると、老人はステッキを振り上げて運転手に怒鳴っている。
極端な例かもしれませんが、老人特有の心理に裏打ちされたお年寄り独特の「交通作法」の一端をかい間見る思いがします。

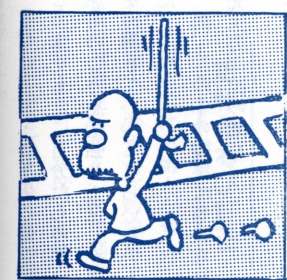
交通ルールとお年寄りの心理

▽変化する交通状況に対応できないケースが目立ちます
お年寄りは家にいることが多いため、交通ルールをはじめ「交通環境」の変化を知る機会が少なく、また、老人の頭の中は、昔の記憶が大半を占め、交通量の多くなった現在の状況を実感としてつかみにくい心理状態にあります。



▽時に、身勝手と思えるような行動をとることがあります
基本的な交通ルールも、断片的にしか知らないことが多く、たとえば「手を上げて道路を渡る」という言葉だけを知らず、横断してはいけないところで実行してしまうようなことがあります。

九月十五日(二十一日)は、老人福祉週間です。ドライバーのみなさんは、お年寄りの姿を見かけたときは、くれぐれも注意し、社会の発展に貢献されてきたお年寄りを、交通事故の犠牲者にならないようにしたいものです。



▽体力や運動機能の衰えにもかかわらず、いつまでも若い気持ちでいることが多い年をとると、当然、体力をはじめ運動・感覚機能が低下しますが、本人はまだまだ若いつもりでおり、この「意識と現実」のギャップが事故を招きやすくなっています。



秋の全国交通安全県民運動は9月21日から30日まで
飲酒運転、無免許運転、スピード違反の追放で明るい社会を

東ドイツを訪ねて

8 区 喜 納 昌 春

(上)

世界は本当に狭くなったような気がする。
交通機関の発達、海外旅行ブーム。行き交う人々が多くなり、気軽に「アメリカへ行ってきた」、「ブラジルへこの前」、「フランスのバリはよかったよ」という会話を聞くにつけ、世界の距離が短縮されてきたことを実感する。
今度、機会があって東ドイツに

去る九月十四日から二十五日にかけて行ってきた。
あの独裁者ヒトラーによって全ヨーロッパのみならず世界的戦争となった第二次世界大戦後にできた社会主義国、東ドイツ（DDR）は、今年で建国三〇周年を迎える。
その建国記念に、私たち市町村役場に働く自治体労働者が招待さ



第二次世界大戦の生々しいキズ跡をのこす教会、ドレスデンで。左上は喜納昌春氏。

れ全国から一四〇名の仲間が訪問する機会を得、沖縄からは十六名が参加した。
第二次世界大戦の時はイタリアと共に日本とドイツは三国同盟を結び、アメリカ、ソビエトを中心とする連合国とすさまじい戦いをしたがい歴史的体験を共有している。
日本の今日は、世界の人々が脅威に感じる繁栄をよびとげたとされている（外国人は、そのことを国内で見かける日本人の姿の多さで実感している）だけに、戦後、いっそう複雑な国際情勢の中で分断されたドイツ、とりわけ、まだひんぱんな交流の道がない東ドイツの現状には、言葉では言えない程の興味を抱きながら訪問の旅へ出た。

私たちは東ベルリン空港に降り立った時は午前一時をまわり、一面が闇の中にスッポリとつまみ、外国にきたという実感はわかなかった。
一夜明けて十五日は東ベルリン市内を見学。ようやく外国の実感の中で気持ちの高ぶりを抑えはじめた。宿泊の宿はプラストホテル、これは最新の高級ホテルで仲々のもの。東ベルリンは人口一三〇万、東ドイツで最高、同時に首都でもある。道路がゆたたりしているのと、街路樹・ボプラの大樹等、のすばらしさ本場に緑を作ったから街を作ったという感じ。しかし、敷石の歴史の古さを物語る

大・小の道路と隣り合せて、第二次世界大戦の生々しいキズ跡のあざれ放題の建物、橋などが見受けられ、一瞬胸に突きささる。開けばこの戦禍の跡は、戦争の悲惨さを若者たちに伝えるためにそのままにしているとか、長崎の原爆ドームにあたる程、と私たちは深くうなづく。
バスの窓から地味な（画一ではない）仕事着に身をかわめた労働者が、道路清掃、道路工事、舗道工事とセッセと働く人たちが見うけられた。ジーパン姿の若い女子たち四、五人の姿もあった。
東ベルリンで私たちの目をひきとめるものは、あのあまりに有名な（？）な西ベルリンと分断する壁である。東ドイツの人々は、これを「自由の壁」と言い、西ベルリンの人々は「屈辱の壁」と言う。しかし七カ所の検問所で往来が出来る東、西両ベルリン市民はきわめて交流が盛んで、いかに壁でもドイツ人としての心のつながりは断つてない。そんな気がした。西ドイツ国民が何ゆえに「屈辱の壁」と言ったのか、このことは意外とドイツ人民の意外とドイツ人の意志とは別の要因に対する、抗しがたい立場を言っているのか、私はそんなことを考えた。

私たちを、一気に別の世界に運んでくれるのはインター・フルー

ところが、明治末期ごろの那覇出張ときたら、二、三日前から那覇の市街美を連想し、やがて西武門の大鳥居を想像する。ここは辻遊廓への第一の関門であった。神仏と遊女の二股かけた別れ道であった。遊女という、神域の尊厳を汚すようで、まことにオソレ多いことだが、まったくの話、遊客も神仏を拝む善男善女も、遊里の女たちも、いっしょくたになつてこの鳥居をくぐっていた。

当日になったらかねて用意された書類と券を便所に托し、お供をつけたの出張である。御自身は手ぶらで、那覇に向って闊歩して行く。もちろん裸足である。クビリを登った途中の冷泉で足を洗い、身を清めて一休みする。那覇に近くなつてから、またまた足を洗って使丁に托した袴と下駄をはいて村宿に急ぐのである。

午前、午後に出張の用件を早目に済ますと、風呂に入ったり、市中見物などをして、夕方になるのを待ちかねて、夕食をとるが早く、外に飛び出し、さて、これから如何なるコースをたどって遊ぶかと、自らの自由の天下を決めるときであるので、心うきうきして一人でニタニタする。

花街へか、映画館へか。カフェーにいか、手の舞い足の踏むところをしらなかつたほどの一夜であった。当時は酒肴費こみで一円であった。

村宿のこと

11 区 仲 田 朝 宗

いまでも、役場職員といえ、文化に恵まれ、知識も豊富で別にとりたてて、どうこうということもないが、明治、大正年間のお役人といえ、袴をはいて登庁するのが常道とされていた。

いまではタクシーで一時間足らずのところで、毎日仕事のため通勤している者もいるほどであった。別段の興味も湧く筈がないし、また現在では那覇に出ることは、こと更に旅行命令簿に記載するまでもない。

村宿というのは、簡易宿のようなもので、田舎から出て来てホテルや旅館などにとまると経済的に高くてついで、当時吏員の出張や入営兵の送迎、その他小学校の県下の大運動会などに、前日から生徒並びに父兄が宿泊したりして、その利便のために設置された宿である。

ありし日の管外出張の一夜を過ぎたあの情緒は、いまでも縹緲として感じ来り感じ去り、なかなか忘れ難い戦前の思い出の一つである。

午前、午後に出張の用件を早目に済ますと、風呂に入ったり、市中見物などをして、夕方になるのを待ちかねて、夕食をとるが早く、外に飛び出し、さて、これから如何なるコースをたどって遊ぶかと、自らの自由の天下を決めるときであるので、心うきうきして一人でニタニタする。

花街へか、映画館へか。カフェーにいか、手の舞い足の踏むところをしらなかつたほどの一夜であった。当時は酒肴費こみで一円であった。

町歌、町音頭の募集

西原町では、町歌、町音頭を次の要領により公募することになりましたので、ふるってご応募下さい。

一、町歌 イ、町民に親しみやすいもの（歌詞のみ）
ロ、町民の魂や歴史、自然の美をうたったもの。
ハ、町の発展と平和と明るいもの。
ニ、町民の融和と協調を呼びおこす内容のもの。
ホ、三連（三番）までとする。

二、町音頭（歌詞のみ）
内容などについては、町歌に準じ、五連（五番）以内とする。

三、締切日 昭和五十四年十月十五日（消印十五日有効）
四、応募作品の選考 西原町歌制定委員会が行う。

五、賞金 町歌、町音頭とも採用された一点につき七万円。
その他、応募作品は返却しない。採用された作品については、部分的に修正を加える場合もある。ハ、応募作品に関する一切の権限は、町が所有する。

七、宛先 宛先（〒901-0101）西原町役場総務課 西原町長 宮平 吉太郎
昭和五十四年八月二十三日

行政相談週間 10月14日～20日

明るい社会をつくるために

「自分の年金は、どうなっているのだろうか」
「近くの道路がこわれたままになっているのに」
あなたは、毎日の暮らしの中でこんな疑問や要望意見、苦情を抱かれたことはありませんか。

このような住民のみなさんの声を一つ一つ聞き、問題を解決したり、行政運営の改善に反映させるのが「行政相談」です。

「行政」をひとりで説明しますと、「国や地方公共団体による住民へのサービス」といってよいでしょう。

行政は、住民のみなさんの生活と関係が盛んで、いかに壁でもドイツ人としての心のつながりは断つてない。そんな気がした。西ドイツ国民が何ゆえに「屈辱の壁」と言ったのか、このことは意外とドイツ人民の意外とドイツ人の意志とは別の要因に対する、抗しがたい立場を言っているのか、私はそんなことを考えた。

行政相談は、直接口頭でなされることをお勧めしますが、手紙や電話でも結構です。

相談される方のお名前や相談内容については、秘密を守ります。尚、詳しいことは行政相談委員、新垣良康氏（字兼久一番地、電話五二七四七）に相談して下さい。

行政相談件数は、約十七万件にものぼっています。その内容も各種年金の照会をはじめ、社会福祉施策に対する疑問や交通問題について

行政相談委員は日ごろから、自宅で相談にのいたり、定期的に相談窓口を設けていますが、とくにこの期間中は合同行政相談所を開くなど相談活動をより活発に行うほか、交通不便な地域の方々には巡回相談所を開くなどの便宜をはかります。

相談は、直接口頭でなされることをお勧めしますが、手紙や電話でも結構です。

相談される方のお名前や相談内容については、秘密を守ります。尚、詳しいことは行政相談委員、新垣良康氏（字兼久一番地、電話五二七四七）に相談して下さい。

行政相談委員は日ごろから、自宅で相談にのいたり、定期的に相談窓口を設けていますが、とくにこの期間中は合同行政相談所を開くなど相談活動をより活発に行うほか、交通不便な地域の方々には巡回相談所を開くなどの便宜をはかります。

相談は、直接口頭でなされることをお勧めしますが、手紙や電話でも結構です。

相談される方のお名前や相談内容については、秘密を守ります。尚、詳しいことは行政相談委員、新垣良康氏（字兼久一番地、電話五二七四七）に相談して下さい。

行政相談委員は日ごろから、自宅で相談にのいたり、定期的に相談窓口を設けていますが、とくにこの期間中は合同行政相談所を開くなど相談活動をより活発に行うほか、交通不便な地域の方々には巡回相談所を開くなどの便宜をはかります。

西原クラブが初優勝

男子

少年少女9人制バレー沖縄大会

第七回少年少女九人制バレーボール沖縄大会が九月十九日と二十日の両日沖縄市営体育館で行なわれ、本町西原小学校区の児童生徒で編成された西原クラブが初優勝を飾った。参加チームは四十九チームで十九日のA・B予選でベスト4に西原クラブ、あげなクラブ、城岳クラブA、中城クラブが決まり、最終日に八重山代表の白保チームを加えて五チームで優勝決定戦が行なわれた。

【男子予選Aブロック】十九日

西原クラブ 2-0 コザクラブ

【男子優勝決定戦】二十日

あげなクラブ 2-0 城岳

準決勝

西原クラブ 2-0 兼原ナイン

決勝

西原 2-1 あげな
21-20 21-16
6-22

【男子予選Bブロック】十九日

決勝

城岳クラブA 2-0 中城
21-8 21-12

【男子優勝決定戦】二十日

あげなクラブ 2-0 中城

籠球女子準優勝

▽中頭郡夏期体育大会 △

八月十八日と十九日の両日、中頭郡夏期体育大会が行なわれ、本町からバレーボール、バスケットボール、野球、卓球、ハンドボール、相撲に参加し、バスケットボールが準優勝したほか各種目に善戦した。

対戦成績は次の通り。

【バスケット】

男子一回戦 86-76 西原

女子一回戦 40-32 石川

女子二回戦 68-54 読谷

女子決勝戦 70-58 西原

北中城 70-58 西原

【バレーボール】

男子一回戦 21-16 西原

女子一回戦 21-16 西原

女子二回戦 21-16 西原

女子三回戦 21-16 西原

女子四回戦 21-16 西原

女子五回戦 21-16 西原

女子六回戦 21-16 西原

第1回区民運動会大盛況

十三区の第一回区民運動会が八月二十六日午前十時から西原小学校グラウンドで行なわれ、約千人の区民が参加し大盛況であった。幼児から小学生、中学生、高校生、青年、婦人、三十代、四十代、五十代、老人など全区民が参加できるプログラムが組まれたほか各種のレクリエーション競技は八つの班に分かれて班対抗で得点が競われた。その結果、二班が初優勝。



選手達は、稲福勝美監督（町会議員）らと共に優勝旗をたずさえて町役場を訪れ、平安恒政助役や小川正元教育長からお祝いとはげま

あなたのやさしさを隣人に

赤い羽根「共同募金運動」

今年も十月一日から、赤い羽根の「共同募金運動」が始まります。この運動は、お互いの助け合い精神によって、わたしたちの手でめぐる人たちの生活の向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集めるものです。この運動のシンボルである赤い羽根は、困ったときはお互いに助け合いながら、住みよい地域社会をつくらうというボランティアの心を表したのですが、古くは、あのロビンフッドも正義と勇気のしるしとして帽子につけていたといわれます。昨年は、全国で約四百三十三億円の募金が集まり、生活に困っている人や社会福祉施設などに配分されました。百四十三億円といいますが、国民一人当たりして百四十二円の募金をいただいたことになるのですが、よりよい福祉をめざすにはまだまだ十分とはいえません。

共同募金の運動母体である社会福祉法人中央共同募金会では、いまの十倍、約一千億円（国民一人当たり千円）達成をめざして、みなさんのご協力をよびかけています。

今年も、あなたの胸に「正義と勇気」の赤い羽根を――。



の結果、二班が初優勝。昼食前に男女対抗の綱引きが行なわれたが二回とも女性側が優勢であった。区民の親睦と融和が図られ、楽しい一日となった。

昭和五十四年度 町畜産共進会のお知らせ

主催 西原町役場
後援 町農協、町畜産組合
目的 町の産業振興を図る
日時 十月五日午前九時
場所 中部製糖第一工場広場

国民年金の知識 ⑥

国民年金に加入している妻が、夫と死別して母子家庭になった場合に支給されます。

（受けられる条件）

母子年金を受けるには、夫が国民年金に加入していたか

母子年金

活を共にしていること

②妻の保険料納付状況が、次のどれかにあてはまっていること

ア 最近の一年間、すべて保険料を納めていること

イ 最近の三年間、保険料

をすべて納めたか、または保険料の免除を受けていること
ウ 保険料を十五年以上納めていること

（受給年金額）
▽子供一人の場合 四十万七千八百円（月額四千七百八十円）
▽子供二人の場合 五十万二千円（月額五千二百二十円）
▽子供三人の場合 五十八万八千八百円（月額四千九百四十四円）

赤い羽根の「共同募金運動」は10月1日から始まります。